



校長雑感

令和7年12月1日
荒川区立第四中学校
学校だより 12月号

「親の声が聞こえてくる年末」＝「習慣」

校長 横林 泰介

「何日連続・記録更新」という見出しをよく見た一年であった。MLBワールドシリーズにて大谷翔平選手が1試合9打席出塁し、山本由伸選手は3勝をあげた。ファンとしては嬉しい限りである。しかし残念な記録もあった。異常気象である。今年の夏も暑かった。四中から役所へ行くのに気合を入れて行ったことが思い出される。少しずつ気温が下がり、やっと師走に入った。12月は、いつも暇である教師が走るくらい忙しいことから師走と誰かが名付けたそう。私が子供の頃見た学園ドラマの中で、授業のない時間や昼休みそして放課後に、先生役の由利徹と名古屋章が職員室で将棋を指していたのを思い出した。そのような教師は今いない。現在は「働き方改革」という国家レベルの施策で取り組んでいるが、毎月師走である。管理職として責任を痛感している。教育界で新しい施策がでると業務は増加する。そのため減らせるものは極力減らし、教職員にはご家庭で我が子に寄り添う等の時間をつくってほしいと願っている。

この改革の一つとして、今年度は通知表の所見を1・2学期は「面談済み」とし三者面談時に口頭で伝えることとした。次年度は教職員が休暇をとりやすくするために「副主任」を設置することにした。例えば学年主任、副学年主任を置く予定である。部活動も複数でもってもらうように工夫したい。

さて、年末になると正月の計画を立てる。12月29日から1月3日の間、官公庁は閉庁日であり確実に休める期間だからだ。学生時代の旧友に会う、旅行に行く等日常では出来ないことを行える絶好の機会となる。

しかし子供の頃、29日は大掃除と決まっていた。理由は苦(九)を払う日だからである。また30日と大晦日は家族全員でお節料理を作る。お米屋さんで大きな平らな餅を買い、食べやすいサイズに包丁で切り、箱に入れていくのが私の担当であった。元旦は親戚と会食しお年玉を貰い、2日は箱根駅伝をみんなでテレビ観戦し、3日は大手町のゴールへ行き学生ランナーを応援しに行くという家族での決まりごとがあった。勝手に友達と遊びに行くと叱られたものであった。



私の両親はすでに他界している。昨年末は29日に旅行に行き楽しんでた。その楽しんでいる時間、心の中で「大掃除をしなくてごめんなさい」と両親に謝っている自分がいた。年末になるといつも親の声が聞こえてくる。

子供の頃に親に言われたことは、永遠に心に沁みつki習慣となっている。もーいくつ寝るとお正月🎵♪～待ってました!!

【ドンとやろう大会】

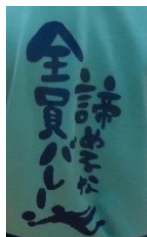
4月から各種イベントで本校生徒がボランティアとして参加させて頂いている。青少年育成荒川地区委員会の皆様には、生徒が活躍できる場面を多く設定して頂き感謝申し上げます。

11月9日(日)には第二峡田小学校にて「ドンとやろう大会」が行われ、10名の生徒が参加しました。この会は、地域子ども達が、遊びの楽しさを味わい、親と子の世代間の交流を深め、自立と連帯に支えられた住みよい地域社会の形成に寄与することを目的としています。期末考査3日前にも関わらず、子ども達に楽しんでもらうために活躍した本校生徒は、将来「町屋を、荒川区を、東京を、日本を、世界を背負って立つ人」になってくれると信じています。



【東京都大会出場!!】

バレーボール部 四中对稲城市立稲城第一中学校 1-2 敗退 都ベスト64



バドミントン部 団体 四中对北区立桐ヶ丘中 2-1 勝利

四中对世田谷区立松沢中 1-2 敗退 都ベスト16

ダブルス 高野・隈部ペア対多摩市立鶴牧中 2-0 勝利

対淑徳巣鴨中 0-2 敗退 都ベスト16



双方ともに保護者の皆様も多数応援に駆けつけての大熱戦でした。

【12月の予定】

1日(月) 職場体験終(2年)

2日(火)~9日(火) 三者面談(全)

12日(金) ビブリオバトル

15日(月) 生徒朝礼

24日(水) 大掃除

25日(木) 終業式

26日(金)~1月7日(水) 冬季休業日

1月8日(木) 3学期始業式

自分自身を理解し、将来の展望をイメージするものです。これを機会に「前に踏み出す力」を身に付けてください。

四中の伝統工芸品である床の清掃をよろしくお願いします。